

令和6年度 放課後等デイサービス 「遊楽」 アンケート（職員向け）

※該当箇所には○を記入してください。

		チェック項目	はい	どちらとも言えない	いいえ	わからない	工夫している点や改善点
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていますか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	メインで活動する場所、個別で活動できる場所もありスペースは確保できている。
	2	職員の配置数は適切ですか （基準は児童5名に対して職員1名）	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	基本4人体制で支援しており、ゆとりを持って支援できている。
	3	事業所の空間は快適な空間でとっていますか。また、設備等は、バリアフリー化の配慮が必要に応じ適切になされていますか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	バリアフリーの構造で、バギーユーザーを含め安全に配慮しています。
	4	事業所は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていますか。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	利用後の清掃や消毒を徹底している。活動等に応じて家具の配置換えを実施している。
	5	必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっていますか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	個々の状況に応じて、個室の使用を行っている。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画していますか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	毎日の打ち合わせや会議等を通し、情報や対応の共有を実施している。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげていますか	83.3%	0.0%	0.0%	16.7%	アンケート実施後に全体会議を行い、検証作業や対応協議を行っている。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげていますか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	打ち合わせや会議、定期的に職員と面談を実施し、業務改善に努めている。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげていますか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	第三者評価は導入していないが、外部有識者を交えたケース検討を実施し、関わりの検証を行い、改善に努めている。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されていますか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	法人の全体研修、事業所としての研修の機会が多く確保されている。
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムを作成し、公表していますか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	全職員でプログラムの検討を行い、公表をしている。
	12	個々に対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成していますか	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%	様式の改善を行い、5領域を基本としたアセスメントを行った。より良くするための改善を継続する。
	13	個別支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われていますか	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%	策定会議を実施し、全職員で検討を実施している。共通認識を深め、より良くしていくための方法を今後も検討していく。
	14	個別支援計画が職員に共有され、計画に沿った支援が行われていますか	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%	計画は共有されているが、より意識を持って支援できるように、打ち合わせ等で確認する。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを行う等により確認していますか	66.7%	16.7%	0.0%	16.7%	標準化されたツールはあるが、周知や使い方が不十分なところがあるため、会議で改めて検討し、アセスメントの強化を行う。
	16	個別支援計画には「本人への支援」、「家族支援」、「地域連携」「移行支援」等の支援に必要な項目が適切に設定され、具体的な支援内容が設定されていますか	66.7%	16.7%	0.0%	16.7%	個別支援計画には設定されているが、抽象的な表現もあることから、より具体的な内容を設定し、職員間で共有する。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っていますか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	その日の子ども達に適したプログラムをチームで検討し、実施している。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫していますか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	様々な活動を経験できるように工夫をしている。
	19	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで個別支援計画を作成し、支援が行われていますか	66.7%	16.7%	0.0%	16.7%	適宜組み合わせることで活動の提供を行っているが、不十分なものもあるので、改善を図る。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っていますか	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%	日々打合せを行っているが、状況によってはより細かな確認が必要な時があるので、連携を強化していく。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有していますか。	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	支援終了後は打ち合わせとは称していないが、記録の記入時間等を活用し、共有を行っている。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげていますか。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	記録は徹底されており、検証や改善に活かされている。

		チェック項目	はい	どちらとも言えない	いいえ	わからない	工夫している点や改善点
適切な支援の提供	23	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っていますか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	毎月の会議で状況の確認を実施しているが、必要に応じて計画の見直し等を柔軟に行っていく。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っていますか。	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%	4つの基本活動を取り入れるために創意工夫を実施している。今後も工夫を継続する。
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っていますか。	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	子ども達が主体的に活動できるように工夫はしているが、さらに工夫をしていきたい。
関係機関や保護者との連携	26	相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しています	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	児童発達支援管理責任者を中心に連携を図っている。今後も連携を強化していく。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えていますか	83.3%	0.0%	0.0%	16.7%	ケースに応じて対応をしており、態勢は整えている。今後も連携をしていく。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っていますか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	学校との情報共有はされており、今後も連携を図っていく。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めていますか	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%	ケースに応じて対応をしており、事前の見学や情報交換の場を設けている。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等していますか	66.7%	16.7%	0.0%	16.7%	ケースに応じ対応をしており、必要に応じて提供している。今後も必要に応じて提供を行う。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイスや助言や研修を受ける機会を設けていますか。	50.0%	16.7%	0.0%	33.3%	児童発達支援センターが地域に未設置であるが、事業所として外部講師の招聘などの機会を設けている。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか	16.7%	66.7%	16.7%	0.0%	地域の子どもたちと活動する機会は少ない現状であることから、今後交流の在り方を模索する。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加していますか	83.3%	0.0%	0.0%	16.7%	協議会に子どもに関する部会はないため委員の委嘱はないが、その他関係会議には積極的に参加している。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っていますか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	連絡ノートの活用、面談等を通し共有を図っている。今後もより共通理解を深めていけるようにする。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%	研修会の開催を実施した。今後も継続して行うと共に、参加しやすい工夫をしていきたい。
保護者への説明等	36	支援の内容（運営内容やプログラム）、利用者負担等について丁寧な説明がなされていますか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	契約時の説明、報酬改定時に説明会を実施し、丁寧な説明に努めている。
	37	個別支援計画を作成する際、子どもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けていますか	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%	家庭訪問等の面談の機会で意向を確認している。子ども達の意向の確認については今後工夫をしている。
	38	支援計画に基づき、支援内容の説明を行い、同意を得ていますか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	計画作成時に面談を実施し、同意に努めている。今後も丁寧な説明と同意に努める。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っていますか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	状況に応じて、相談を受けており、今後も相談しやすい雰囲気づくりをし、一緒に考えていきたい。
	40	保護者同士で交流する機会を設ける等の機会を提供していますか	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%	イベント等を通して交流の機会を提供しているが、別の形ででの交流の機会を今後模索していく。
	41	家族等やきょうだいが交流できる機会を提供していますか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	年間で参加型のイベントを計画し、実施している。今後も継続する。
	42	子どもや保護者からの苦情について、対応する体制が整備し、苦情があった場合は迅速かつ適切に対応をしていますか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	要望や苦情に対しては迅速に丁寧な対応を心がけている。今後も継続する。
	43	定期的に通信等を発行したり、HP等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信していますか	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%	毎月の通信を通して情報発信を行っている。今後はICTの活用を含め、通信以外のさらなる発信に努めていく。
	44	個人情報には十分注意されていますか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	個人情報の取り扱いには十分注意を払っており、今後も継続して注意を払う。
	45	子ども特性や保護者に対し、意思の疎通や情報伝達のための配慮をしていますか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	保護者に伝える内容に齟齬が起きないように、伝え方を含め工夫をしている。
	46	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っていますか	0.0%	50.0%	16.7%	33.3%	地域住民との接点が少ない現状があるため、今後地域との関わりについて検討する。

		チェック項目	はい	どちらとも言えない	いいえ	わからない	工夫している点や改善点
非常時等の対応	47	緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルなどを策定し、保護者に周知・説明されていますか	50.0%	16.7%	0.0%	33.3%	マニュアルの整備や訓練は実施しているが、周知の仕方に課題があることから、周知の方法を検討する。
	48	業務継続計画（BCP）を策定すると共に、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われていますか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	BCPは毎年確認と見直しを実施している。今後も訓練を含め継続して行う。
	49	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認していますか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	状況確認は徹底して行っている。今後も継続して行う。
	50	食物アレルギーのあることについて、医師の指示書に基づく対応がされていますか	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	現在医師の指示のあるケースは無いが、状況に応じて指示を仰ぐ。
	51	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われていますか	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%	安全計画を基に対応しているが、不十分な部分もあるので、計画や安全管理を随時検討し、見直しを図る。
	52	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しますか	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%	安全計画に基づき取り組んでいるが、周知が不十分なところがあるため、周知方法を検討する。
	53	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしていますか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	日々打合せで検討を実施している。今後も継続し、強化をする。
	54	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしていますか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	毎月の委員会の中で確認がされ、定期的に研修を行っている。今後も権利擁護に努める。
	55	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載してい	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	身体拘束について職員間で要件の確認を行うと共に、支援計画に記載し保護者への説明を行っている。今後も継続し、適正化を図る。